



2019年(令和1年)

11月27日発行

恭子

## 「学びあい」のある授業

~11/22 東中公開授業 3年分科会より~

- 〇「学びあい」の授業=学級づくり、人間関係づくり 困っている子を放っておかない
- ○学校全体で取り組む どのクラスも同じ流れ
- ○教師の説明はできるだけ短くする。 その代わりに「学びあいのよさ」や「何のために学ぶのか」を語る。
- 〇できていることとできていないことを可視化する。
- ○本時の流れを必ず書く。

その中で今どこをしているのか、分かるようにする。

〇全員が分かることを求める。

カードを見て、まだ終わっていない子に積極的に関わろうとする。

- 〇子どもが解きたくなる課題の設定
- 〇子どもが先を予想して学ぶようになる。

「次はこんな問題だろう。」(教師に挑戦)

- 〇子どもの表情が生き生きとしてくる。
- 〇子ども同士の関わりが増え、人間関係ができる。
- 〇必ず振り返りをする。

過程を評価することができる。





本校の目指す資質・能力

コミュニケーション力 やりぬく力 思いやり 課題発見・解決力

